

令和2年度 放課後等デイサービス自己評価の集計結果（公表）

		事業所名			児童デイサービス たけのこ		
	チェック項目	回答数	① はい	② どちら ともい えない	③ いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2	2	2	③間借りし運営しているため、一部屋では狭いが、工夫しながら営業している。	・他施設より間借りしている為、一部屋にて運営しております。創意工夫をしながら家庭的な事業所を目指しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	6				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	6			①既存の建物内の事業所であるため手すり等を活用している。	・建物内は、バリアフリーとなっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	6	5	1			
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	6				
	⑥ 自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	5	1		①ホームページで公開している。ホームページ、会報には写真を掲載している。	・ホームページで公表していることをもっと周知していきたい。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	6				
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	4	1	1	③新型コロナの為今年度は、研修が設けられずいたが、次年度は希望したい。 ②コロナの影響で少ないが、密にならないように分散した研修が行われた。 ①研修会に参加出来なかった職員には、参加者が事業所で勉強会を行って	・職員の資質向上のためコロナ環境が整い次第研修へ参加していきたいと考えています。
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6	6				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	1	1	③事業所独自のアセスメントを行っている。	・今後は、標準化され、統一したアセスメントツールを使用していきます。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	6				
	⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	6	5	1			
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	6	6			①利用者の特性や能力に応じてプリント学習の制作や課題を作りを行い支援につなげている。	・保護者からの要望を取り入れた課題を提供しています。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ個別支援計画を作成しているか	6	5	1		①個別支援計画には、職員全体が目を通して確認している。	
	⑮ 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	6				・支援内容や日々の気になる事など話し合える時間となっている。
	⑯ 支援終了後には職員間で打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	5	1		②遅番勤務を配置している為、帰りの申し送りは出来ない事がある。 ①申し送り表を活用して都度書き込む事で確認と共有をしている。	・申し送り表を活用し共有しています。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	6			①利用者個々のケース記録を毎日取る事で業務を遂行している。	
	⑱ 定期的にもモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	6				
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	5	1				
⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	6					

関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	6			①利用開始前の学校お迎えの際学担に確認している。	
	㉑	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6		4	2	②今の所医療ケア児の受け入れはしていない。 ②現時点では利用者がいない。	・看護師を配置していないため、今の所受け入れを考えていません。
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	2	1	3	③なかなか連携はとれていない。	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	6	3	2	1	③相談支援専門員や移行先より要望があった場合行っている。	
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	3	1		
	㉕	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6		3	3	③参加していない。	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	5		1	①送迎時や連絡帳を介し、情報共有に努めている。	
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	3	3		①相談を受けた際は、迅速に対応している。	
保護者への説明責任等	㉘	運営規程・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	6				
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	6				
	㉚	子どもや保護者からの苦情・意見について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	6				・苦情・意見等頂いた際は、迅速に対応していきます。
	㉛	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定・連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	5		1	①たけのこ通信の発行や通信に活動中の写真を掲載している。	・写真掲載に関して、保護者の方より同意書を頂き、同意して頂いた方のみ掲載しています。
	㉜	個人情報に十分注意しているか	6	6				
	㉝	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	6			①利用終了後のお迎えや送迎時に保護者に様子を伝えている。	
	㉞	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	2	2	2		
非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	6				
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	6	5	1		①建物内他事業所と合同で避難訓練を行っている。	・建物内他事業所と連携し避難訓練を行っています。
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	6				
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	5		1		
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	4	2		③家族からの聞き取りにて対応している。	
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	6			①職員全員が事案を共有している。	
評価全体の平均値			平均 回答数	平均 回答数	平均 回答数	平均 回答数		
			6.0	4.8	0.8	0.5		